

経営と数学の関わり

著：尾田 寛仁

あらゆる仕事にコンピュータが利用され、AI 普及も進むいま、「数学」の理解は経営にも必須。本書は「経営のための数学」を基礎から学びなおします。

数学は、経営実務上、ビジネスパーソンにとって切っても切れない縁である。データを整理して、ソフトの使い方が分かっているならば、有意なデータを取り出せる時代である。分析されたデータが、どのような意味を持つのかを知ることができる。知らないと、一人歩きしたデータに、思考や決断まで支配されかねない。それだけに、数学は重要な意味合いを持つ。用語の定義や、数値の意味を正しく理解しておくことである。(まえがきより)



◆目次

- | | |
|-------------|-----------------|
| 第1章 経営過程と論理 | 第4章 確率と統計 |
| 第2章 数学の基礎 | 第5章 線形代数 |
| 第3章 高校で学ぶ微分 | 第6章 経営実務での数学の応用 |

◆著者略歴

尾田 寛仁 (おだ ひろひと)

1948年山口県生まれ。1971年九州大学法学部卒業。1978年九州大学経済学部会計学研究生修了。1971年～1976年日本NCR(株)。プログラム作成、営業システムエンジニアを担当。1978年～2006年花王(株)〈販売(18年間)〉:販売職、販売TCR担当部長、東北地区統括、兼東北花王販売(株)社長)〈物流(9年間)〉:ロジスティクス部門開発グループ部長。物流設備と物流システム開発部門を担当。物流自動化設備対策と在庫拠点の集約を図る。小売業の物流合理化の為に、花王システム物流(株)を1996年に設立。副社長、社長に就任)〈経営監査(1年半)〉:経営監査室長。内部統制を構築する。公認内部監査人(CIA)の資格を2006年に取得(IIA認定国際資格、認定番号59760)。金融庁企業会計審議会内部統制部会作業部会の委員(2005年9月～2006年9月))。2006年～2014年中央物産(株)〈専務取締役。物流本部長、管理本部長及び営業本部長を順次担当。2015年物流システムマネジメント研究所を設立。2015年日本卸売学会理事に就任。2016年日本マテリアル・ハンドリング(MH)協会理事に就任。著書:『サプライチェーンにおける物流革新』『経営実務で考えたマネジメントとリーダーシップの基本』『物流エンジニアリングの温故知新』『卸売業の経営戦略課題』『仮想共配プロジェクト 卸売経営戦略と共配物流の事業化』『物流自動化設備入門』『卸売業の経営戦略展開』『商談技術入門』『物流エンジニアリング入門』(ともに三恵社)

ご注文申込書 貴店名 / 帖合	注文数	発売：株式会社三恵社 TEL:052-915-5211 FAX:052-915-5019
	冊	著：尾田寛仁 経営と数学の関わり 207頁/A5判/並製 定価 2000円(税別) ISBN978-4-86693-231-6 C2034
ご注文は、JRCへ FAX:03-3294-2177(TEL:03-5283-2230) 株式会社JRC経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		